

10月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成28年10月17日（月） 15：00～17：20

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 門内支部長

常 議 員 谷 口、遠 山、富 島、平 川、藤 井

秋 田、木 下、笹 村、宮 内、向 井

支部監事 川 野、渡 辺

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。
- 会計報告のなかで、委託調査研究の収益と経費に関する予算額と発生額について役員から質問があった。

事務局からの回答は、調査研究費用の精算が終了した時点で収益と経費が発生する。予定した経費に残額が発生した場合は、年度末の時点で支部の収入に加えられるとの説明があった。

（3）2017年日本建築学会大賞業績候補推薦書類確認の件

- 檜崎正也君の推薦書類については、大阪大学の関係者で原稿の見直しが進められている状況であることが事務局から報告された。

（4）2017年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 各役員には引き続き候補者について検討するよう支部長から指示があった。
- 今回の役員会まで継続審議とした。

（5）第72期当支部常議員候補の件

- 今回の役員会にて、推薦の依頼を受けた役員および組織から、候補者を持ち寄るスケジュールであることが報告された。

（6）第18期当支部代議員候補の件

- 来年5月末で退任する役員の代議員候補者とは別に、京都大学および神戸大学から各1名の候補者を次回役員会までに持ち寄るスケジュールであることが報告された。

(7) 平成29年度研究発表会スケジュール(案)の件

- 1) 原稿募集会告： 建築雑誌12・1・2月号(掲載内容はスケジュールのみ)
- 2) HP上での募集案内開始日： 1月13日(金)
- 3) 発表登録・原稿提出の受付開始日： 2月10日(金)
- 4) 発表登録・原稿提出締切日： 3月10日(金)
- 5) プログラム編成日： 3月22日(水)
- 6) 訂正指示原稿の訂正期限： 4月 3日(月)
- 7) プログラム発表： 建築雑誌5月号(掲載内容は概要のみ)、当支部ホームページ
- 8) 報告集頒布開始日： 5月26日(金)
- 9) 開催日： 6月24日(土)・25日(日)

- スケジュールについては、上記のとおり実施することが承認された。
- 配布された募集要項に関しては、役員全員が内容を確認して必要に応じて修正することとした。

(8) 平成29年 在阪建築15団体新年交礼会への出席者について

開催日時：平成29年1月4日(水) 15時00分～16時00分

開催場所：シェラトン都ホテル4階 浪速の間(大阪市天王寺区上本町)

出席予定者：門内支部長、平川事業常務幹事、笹村事業副常務幹事 計3名

- 来年の新年交礼会には、例年のとおり支部長の他に常議員から常務・副常務の事業幹事に出席していただくよう支部長および事務局から依頼があり承諾された。

(9) 2017年度 支部研究補助費の件

- 事務局より、支部常置研究部会(25部会)の主査宛てに申請の依頼を行ったところ、今回は材料・施工画部会から申請があったことが報告された。
- 近畿支部では、2件の研究活動に対し補助費が交付されていることから、本部に確認したうえで残りの1件は70周年事業のシンポジウムおよび講演会を開催する実行委員会の費用に使用したいとの提案が事務局からあった。
支部長はじめ関係の役員より、使用する趣旨が異なるとの指摘があり、本部の担当職員に支部長が再度確認したうえで判断することとした。

(10) 2017年度 共通事業設計競技支部審査員決定の件

課題：「地域の素材から立ち現れる建築」

- 支部審査員については、前回からの留任審査員である、東井嘉信君(大林組)、江副敏史君(日建設計)、槻橋 修君(神戸大学)に加え、新任審査員には、前田茂樹君(大阪工業大学)、松田善弘君(昭和設計)に依頼することになった。

(11) 委託調査研究依頼の件

- 下記の調査研究依頼については必要とされる提出書類を確認した結果、受託することが承認された。

○コンクリートのポンプ圧送性評価手法に関する研究(継続研究)

- 委託者 近畿生コンクリート圧送協同組合
- 担当者 中村 成春 君(当支部材料・施工部会 主査)
山崎 順二 君(当支部材料・施工部会 副主査)
岩清水 隆 君(当支部材料・施工部会 幹事)

- 期 間 契約締結日 ～ 平成29年11月1日
- 研究費 2,000,000円（消費税込み）

(12) 当支部創立70周年記念事業委員会について

- 各実行委員会(募金、式典、略史、記念シンポジウム)で候補者とされた委員長および副委員長の方々に支部長から直接に就任依頼をした結果、全員から承諾の回答があったことが報告された。

(13) 委託事業の精算方法について

- 支部長より、受託研究事業の精算に関する本部からの指摘内容について報告があった。
- 精算方法は、本部所定のフォーマットに従い処理するよう、支部長から事務局に指示された。

(14) 近畿支部の財政問題及び2017年度の事業計画・予算案について

- 支部長より、本部から書類にて提示された財政再建シミュレーションについて説明があった。
- 11月8日(火)18時から、門内支部長、藤井総務・財務委員長、平川事業常務幹事および児玉事務長が集まり、本部への回答内容を詰めることにした。

(15) 後援名義借用依頼の件

- 次の後援名義借用事業については承認することとした。
- 第5回GNN技術発表会（第18回 GNN技術勉強会in東京）
 - 期 日 11月18日(金)
 - 会 場 建築会館ホール
 - 主 催 元気な生ネットワーク（GNN）

(16) その他

○当支部創立70周年記念事業委員会 記念シンポジウム実行委員会について

- 木下常議員(記念シンポジウム委員会委員長)から、連続シンポジウムの構想および委員の人选に関する考え方などについて説明があった。

【報告事項】

(1) 「作品選集2017」本部委員会選考結果の報告

- 事務局より、9月19日(月)に開催された第2回本部作品選集委員会において決定した、「作品選集2017」の掲載作品(100作品)に関する報告があった。
- 当支部選考部会から本部選考委員会へ推薦した28作品のうち、15作品が掲載となったことが報告された。

以 上